



平成 22 年 5 月 10 日

各 位

会社名 新京成電鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 片岡 遼一
(コード番号 9014 東証第1部)
問合せ先 総務人事部 総務課
課長 佐々木 亨
(TEL. 047-389-1101)

支配株主等に関する事項について

a. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等（平成 22 年 3 月 31 日現在）

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
京成電鉄株式会社	その他の関係会社	41.1 (6.6)	株式会社東京証券取引所

(注)親会社等の議決権所有割合欄の()内は、間接所有割合で内数であります。

b. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社の親会社等に該当する京成電鉄株式会社は、当社の議決権の 34.5%を保有しており、当社は同社の持分法適用関連会社にあたります。当社は事業を推進するに当たり、親会社等の企業グループと一定の協力関係を保つ必要があると認識しております。また、下記のとおり当社の取締役 3 名及び監査役 1 名につきましては、親会社等であります京成電鉄株式会社の役員となっております。

(役員の内務状況)

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
代表取締役副社長	笠井 孝悦	非常勤取締役	グループ内での協力関係保持の観点から
社外取締役	花田 力	代表取締役社長	グループ内での協力関係保持の観点から
社外取締役	三枝 紀生	代表取締役専務	グループ内での協力関係保持の観点から
社外監査役	神子田健博	常務取締役	経験を活かした経営全般の助言を得るため

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の取引関係等における親会社等やそのグループ企業への依存度は低いため、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響はありません。

③親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、親会社等からの事業上の制約はなく、当社の経営判断において事業活動を行っており、親会社等からの一定の独立性は確保されていると認識しております。

c. 支配株主等との取引に関する事項

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

会社等の名称	住所	資本金 (千円)	事業の内容 又は職業	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
京成電鉄株式会社	東京都墨田区	36,803,841	鉄道事業	車両の賃貸	22,300	未収収益	5,853
				駅の共同使用及び土地の賃借等	66,652	未払費用	29,776
				動力車操縦者養成の委託等	23,164	—	—

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 車両の賃貸については、当社車両修繕費を、乗入れ車両数割合等を勘案し、合理的な按分方法で決定しております。
- (2) 京成津田沼駅の共同使用料については、当駅の諸経費を人件費、保守費等、各費用区分ごとに乗降人員割合等合理的に按分した金額で、每期決定しております。
- (3) 土地の賃借等については、一般の取引条件と同様に決定しております。
- (4) 動力車操縦者養成の委託等については、人件費・施設使用料等を勘案した諸費用を一定の基準に基づき算出した金額で、決定しております。

2. 取引金額には消費税等が含まれておりませんが、期末残高には消費税等が含まれておりません。

以 上